

# コアグピア用コントロールP-N

本品は、アッセイ表中の試薬を使用し、各種凝固検査項目を測定する際に、データ管理用として使用するものです。

## 【使用法】

1. 常温に戻した本品 1 バイアルに精製水を正確に1.0mL加えて再栓します。常温で約30分間静置した後、使用前に緩やかに転倒混和してから使用してください。このときバイアルを激しく振とうしないでください。
2. 調製後の安定性は、2～8℃で8時間です。

## 【取扱い上の注意事項】

1. 本品は、表中の試薬のコントロールですので、本目的以外には使用しないでください。
2. 本品は冷水で溶けにくい場合がありますので、20℃前後の精製水で溶解してください。
3. 本品は、HBs抗原、HCV抗体、HIV抗体陰性を確認したヒト血液成分から調製しておりますが、使用の際には手袋などを着用し、検体と同様に感染の危険のあるものとして十分注意して取り扱ってください。

【包装】 1.0mL用×2濃度×5

【貯蔵方法】 2～8℃

【使用期限】 外装に表示してあります。

【製造番号】

コントロールP-N I Lot No : 5 0 1 R K U

コントロールP-N II Lot No : 5 0 1 R K U

製造元 **積水メディカル株式会社**  
東京都中央区日本橋二丁目1番3号

「コアグピア」「テストチーム」「コアプレスタ」は積水メディカル株式会社の日本における登録商標です。

# コアグピア用コントロールP-N アッセイ表

使用試薬	機種	参考測定値	
		コントロールP-N I	コントロールP-N II
コアグピア PT-N	コアプレスタ2000 CP3000	10.6～14.6 秒	22.9～28.9 秒
		86～126 %	23～43 %
	S400CF	10.6～14.6 秒	22.4～28.4 秒
		85～125 %	19～39 %
コアグピア PT-Liquid	コアプレスタ2000 CP3000	10.2～14.2 秒	23.0～29.0 秒
		85～125 %	22～42 %
	S400CF	10.3～14.3 秒	24.5～30.5 秒
		86～126 %	19～39 %
コアグピア APTT-N	コアプレスタ2000/CP3000	22.7～30.7 秒	39.2～69.2 秒
	S400CF	22.5～30.5 秒	38.1～68.1 秒
コアグピア Fbg	コアプレスタ2000/CP3000	247～337 mg/dL	76～136 mg/dL
	S400CF	241～331 mg/dL	72～132 mg/dL
テストチームS ATⅢ	各機種共通	88～114 %	21～39 %
テストチームS APL	各機種共通	89～125 %	31～59 %
テストチームS PLG	各機種共通	113～135 %	34～44 %
テストチームS PC	各機種共通	88～108 %	24～32 %

QRコード	コントロールP-N I	コントロールP-N II
コアプレスタ2000 CP3000		
S400CF		